

# ふらっと.come!

令和3年 3月 3日 第69号

発行者 特定非営利活動法人船橋福祉相談協議会

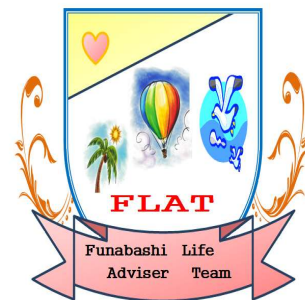
基幹相談支援センター「ふらっと船橋」

〒273-0021 船橋市海神1-31-31 シュネス海神101

TEL 047-495-6777 FAX 047-495-6776

HP <http://flat-funabashi.com/>

Email [flat-funabashi@key.ocn.ne.jp](mailto:flat-funabashi@key.ocn.ne.jp)



今号も、近隣市における基幹相談支援センターのご紹介を紙面にて取り上げております。

今回は鎌ヶ谷市基幹相談支援センターの渡辺さんに「えがお」のご紹介や鎌ヶ谷市の状況に触れて頂きました。渡辺さんとは随分と長いお付き合いをさせて頂いております。ふらっと船橋の開設時に相談支援についてのお話を伺ったという経緯があります。また、過去には市が隣接している事からも本市の相談者支援も受けて頂いたことがあります。相談者に向き合う姿勢や仕事に対する思いなど、当方にも学ぶべき点が多々あり、今も参考にさせて頂いております。前号の藤井さんも今号の渡辺さんも当方にとってご縁のある方々です。皆さんに支えられつつ当方も船橋市で仕事をしております。

## 鎌ヶ谷市における基幹相談支援センターの役割

鎌ヶ谷市基幹相談支援センターえがお  
センター長 渡辺 恵美子

鎌ヶ谷市基幹相談支援センターえがおは、鎌ヶ谷市の委託を受け、平成29年10月より、障がいがある、またはその可能性のある方の総合相談支援を行ない、皆さんが少しでも生活しやすい地域づくりを行なう機関として開所しました。

開所時より特に期待された役割として、「多岐にわたる相談ニーズへの対応」と「制度の狭間にある相談への支援」があります。対象者に障がいの可能性のある方を含んでいるため、ひきこもりの相談や、心配な状況はあるものの医療や福祉の支援に繋がっていない方の相談、8050問題等の相談も入ります。地域で、埋もれてしまっていたり、埋もれてしまいそうな困り事を掘り起こし、様々な形で声を拾っていることは成果だと思っています。それでも開所して3年数か月。覚悟はしていましたが、その数の多さと必要な直接支援の多さに徐々に余裕は無くなり…。そんな中、コロナ禍での活動になり、令和2年5月から約2か月間、在宅障害者等に対する安否確認等支援事業の委託を受けました。現在でも、感染対策をしながら質を落とさない相談支援や連携の在り方、オンラインの活用など考えなければならないことが山積みですが、踏ん張りつつ協働してくださる方を増やし、地域全体の底上げを図ることも急務になっています。

鎌ヶ谷市は、人口約11万人の東葛地区の中では小さめの都市です。主要四都市の船橋市、松戸市、市川市、柏市に接しており、管轄のハローワークや裁判所、年金事務所等の公的機関は周囲の都市に点在しています。市内にある福祉サービス事業所の数も多くはありません。でも、小さめだからこそ情報も共有でき連携しやすいこともある！人口が少ないからこそ、きめ細やかな支援がしやすいかも！とプラス思考で、周囲の取り組みを参考にさせていただきながら、鎌ヶ谷市ならではの「地域共生社会」の実現を目指し、障がい分野からその一端を担っていけるような活動をしていきたいと思っております。

よろしくお願いいたします

ふらっと船橋 相談員 高田 憲子

はじめまして。2月1日からふらっと船橋に相談員として勤めております高田憲子と申します。

私は、北海道札幌市の出身ですが関東に住まいを得て30年、一昨年末に船橋市に転入し、四季を通じて花の絶えない街でウォーキングなど楽しんでいます。

平成24年から保健所、精神保健福祉センター、児童自立援助ホームにご縁をいただき宝物のような学びを得たことに心から感謝しております。総合相談支援の分野は初めてで緊張しておりますが、お困りの方のために、ふらっと船橋の相談員として一日も早くお役に立てますように学び努めて参ります。皆様からのご指導ご鞭撻のほど、どうかよろしくお願いいたします。

## 協議会ニュースへの感想を頂きました！

読者 S 様

このたびの船橋福祉相談協議会ニュース第23号拝読しました。清水所長さんをはじめ、相談員の皆様のご苦勞が伝わってきました。私も常々、多機関連携を進めていくには、それぞれの立場をお互いが理解することが大切ですし、基本は信頼関係にあると思っています。これまでもいろいろと問題はありました。連携先（該当者）によっては、問題の全体像を把握もせずその方の一般論、常識論で対応されてしまっただけでは、相互の信頼関係は崩れます。勿論、連携先（該当者）がその後、他の連携先を探してくれれば良いのですが、そのようなことはしません。

協議会ニュースの文中に「勘違い」というキーワードが出てきますが、私も同感です。勿論私たちも勘違いしないように注意していきますが、大変な状況にある方を支援する際に、少なくとも関係者間だけでも信頼関係の下、状況を共有するだけでも、その後の対応は大分変ると思います。

いろいろと書かせていただきましたが、今回の原稿大変興味深く拝読させていただきました。こうしたことを発信していくことも大切なのだと改めて思いました。

(協議会ニュース23号は ふらっと船橋 HP より閲覧できます)

### ふらっと船橋主催基幹研修

#### 「発達障害あれこれ」

#### YouTube 配信します

2月、3月に開催した研修会「発達障害あれこれ」をYouTubeにて期間限定で無料配信します。この機会に是非ご視聴下さい。

《研修動画配信期間》

令和3年3月10日(水)～

令和3年3月30日(火)

《動画閲覧方法》

下記URLよりご視聴下さい

Part1

<https://youtu.be/K3nRpobldqw>

Part2

<https://youtu.be/TsLUk3P1dmg>

### 船橋障害者相談支援事業所

#### 連絡協議会 (FAS-net)

#### 第43回例会

#### 再設定のお知らせ

緊急事態宣言の発令に伴い、延期となっておりました第43回例会につきまして、Web (zoom) での開催と再設定させて頂きました。

《日時》

令和3年3月11日

(木) 14時～

《方法》

Web (zoom) 開催



### NPO 法人 船橋福祉相談協議会 理事会のお知らせ

《日時》

令和3年3月26日

(金) 18時～

《場所》

船橋市役所大会議室

《内容》

令和3年度事業計画

(案)、予算(案)に

ついて